

2016年9月1日 株式会社三省堂

辞書の三省堂、「今年の新語2016」の一般公募を開始！

12月開催の選考発表会では伊集院光さんを特別ゲストに迎え、「今年の新語2016」ベスト10を発表

三省堂 辞書を編む人が選ぶ
「今年の新語 2016」

あなたの「今年の新語」を募集中！

募集締め切り
11/30(水)



株式会社三省堂(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:北口克彦)は、「三省堂 秋の国語辞典まつり」の一環として、「三省堂 辞書を編む人が選ぶ『今年の新語2016』」を実施し、その候補を9月1日(木)より募集いたします。読者の皆様と、三省堂の辞書を編む人の英知を結集し、今年を代表・象徴する言葉で、今後の辞書に掲載されてもおかしくない言葉を選び、後世に遺します。選ばれたベスト10の言葉には、実際の国語辞典の編者が語釈を付し、12月上旬の選考発表会で発表いたします。

①言葉(新語)を公募します。

2016年に「よく見た」「よく聞いた」言葉をご応募ください。Webの応募フォームまたはTwitterによる投稿をお待ちしております。どなた様でも、何度ご投稿いただいてもかまいません。

②辞書の専門家が選び、語釈を付します。

辞書を編む専門家が選考委員となり、公平・公正な観点から「今年の新語2016」ベスト10を選定し、「国語辞典風味」の語釈を付します。

③選考発表会でベスト10を発表します。

12月上旬の選考発表会で伊集院光さんをお迎えし、「今年の新語2016」ベスト10を発表いたします。選考結果は特設サイトでも公表し、応募者の方々に抽選でプレゼントをお贈りします。

詳しくは、下記の「今年の新語2016」特設サイトをご覧ください。

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2016/>

「今年の新語」とは……

この2016年を代表する言葉(日本語)で、今後の辞書に掲載されてもおかしくないものです。候補となるのは――

●「今年特に広まった」と感じられる言葉。今年誕生したかどうかは問いません。

≪2015年の例≫ LGBT[3位]、着圧[6位]、爆音[8位]、刺さる[9位]

●自分自身や周りの人が、ふだんの会話等でよく使うようになった言葉。

≪2015年の例≫ じわる[大賞]、言(ゆ)うて[7位]、斜め上[10位]、とりま[選外]

●流行語や時事用語、新しい文物でもかまいません。

≪2015年の例≫ マイナンバー[2位]、インバウンド[4位]、ドローン[5位]、エンブレム[選外]

※[]内は「今年の新語2015」ベスト10の順位です。

「今年の新語2015」ベスト10と選評は下記ページをご覧ください。

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2016/2015Best10.html>

三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2016」 企画概要

- 実施概要**:三省堂が2016年を代表する新語を募集します。応募いただいた新語などから選考委員が厳正に選考の上、「今年の新語」ベスト10を選出し、「国語辞典風味」の語釈をつけて発表いたします。
- 募集期間**:2015年9月1日(木)～11月30日(水)
- 応募方法**:「今年の新語2016」特設サイト(<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2016/>)の応募フォームもしくはTwitterにて投稿してください。
- 選考方法**:当社辞書編集委員(『新明解国語辞典』、『三省堂国語辞典』、『三省堂現代新国語辞典』)他で構成される「今年の新語2016選考委員会」が厳正に選考いたします。
- 選考結果の発表**:2016年12月上旬開催の選考発表会で伊集院光さんを特別ゲストに迎え、「今年の新語2016」ベスト10を発表します。また、選考発表会終了後、「今年の新語2016」特設サイトに選考結果を掲載します。
- 賞品**:期間中に応募フォームもしくはTwitterにて投稿いただいた方の中から、抽選で50名様に図書カード1,000円分をプレゼントいたします。
- 宣伝活動**:期間内に新聞広告を複数回予定しております。また、書店店頭での販促キャンペーン「三省堂 秋の国語辞典まつり」を実施します。期間中、対象の国語辞典にキャンペーンオビを巻いて展開します。

三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2016」 選考委員のご紹介

倉持 保男

『新明解国語辞典』編集委員



くらもち・やすお/1934年、東京生まれ。東京大学大学院文学修士号取得後、千葉大学、群馬大学、慶応大学、大正大学などで日本語学について教鞭をとる。現在、『新明解国語辞典』編集委員代表、日本語検定委員会理事。

ことばの本質をとらえる『新明解国語辞典 第七版』

本書に関する詳しい内容は下記Webページをご覧ください。
http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/dicts/ja/smk_kok7/



飯間 浩明

『三省堂国語辞典』編集委員



いいま・ひろあき/1967年、香川県高松市生まれ。早稲田大学文学研究科博士課程単位取得。早稲田大学、成城大学などで非常勤講師。NHK Eテレ「使える! 伝わる! ほんご」講師など、日本語教育番組にも携わる。著書に『辞書を編む』(光文社新書)、『三省堂国語辞典のひみつ』(三省堂)、『辞書には載らなかった 不採用語辞典』(PHP研究所)など。

現代の生きた日本語がわかる『三省堂国語辞典 第七版』

本書に関する詳しい内容は下記Webページをご覧ください。
<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/dicts/ja/sankok7/>



小野 正弘

『三省堂現代新国語辞典』編集委員



おの・まさひろ/1958年、岩手県一関市生まれ。東北大学大学院文学研究科国語学専攻所要単位取得中途退学。専門は国語史(語彙・文字・意味)。現在、明治大学文学部教授。『三省堂現代新国語辞典』編集主幹。編著に『日本語オノマトペ辞典』(小学館)、共同編集に『日本近代語研究』(1～5、ひつじ書房)、著書に『オノマトペがあるから日本語は楽しい』(平凡社新書)など。

現代文・評論文を読み解くための『三省堂現代新国語辞典 第五版』

本書に関する詳しい内容は下記Webページをご覧ください。
<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/dicts/ja/singenkoku5/>



書店販促企画「三省堂 秋の国語辞典まつり」同時実施!

「今年の新語2016」の募集期間に合わせて、書店店頭での販促キャンペーン「三省堂 秋の国語辞典まつり」を実施します。期間中、対象の国語辞典にキャンペーンオビを巻いて展開します。対象商品を購入された方には抽選でプレゼントをお贈りします。

＜対象商品＞『新明解国語辞典 第七版』、『新明解国語辞典 第七版 特装版』、『新明解国語辞典 第七版 小型版』、『三省堂国語辞典 第七版』、『三省堂国語辞典 第七版 小型版』、『三省堂現代新国語辞典 第五版』

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社三省堂 営業局 販売部

Tel:03-3230-9536 E-mail: www-info@sanseido-publ.co.jp